

令和6年度 第2コミュニティ市政懇談会 10月9日(水) 参加者：町民30名 職員9名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
1	第七次総合計画の策定について	健康や家族の問題などにより、生きづらさを感じることがあります。障がい者支援も受けてはいますが、町としてより一層充実した取り組みを行ってほしいと考えています。	行政で全ての皆さんをカバーすることは難しい部分がありますが、コミュニティや地域の繋がりを強くしていくこと、また気軽に相談できる窓口としての役割を行政が担っていくことが重要だと考えています。	町長
			【担当課回答】 障がい者の支援はとても重要な問題と考えています。高齢者の福祉に遅れることのないよう、しっかりと取り組む体制の構築に努めていきます。	健康福祉課地域福祉係
2	第七次総合計画の策定について	高齢者の移動をサポートする「えべさの会」を運用し始めています。災害時の移動には個人情報の問題があり難しいと感じています。安心して暮らせる町にしてほしいと思います。	公共交通として地域の方の足となる「えべさの会」は重要な活動で一つの光明だと感じています。 「えべさの会」は単なる移動手段ではなく生活支援が入ることが特徴の事業となっています。ご利用を希望される方、またサポートをしていただける方がいらっしゃいましたら「えべさの会」までご連絡ください。	町長 地域包括支援センター所長
			【担当課回答】 免許を返納した高齢者を中心とした移動困難者への支援は、多くの自治体の課題となっています。その課題に地域の住民自身が取り組む「えべさの会」(会員登録制の有償ボランティア)の活動は画期的です。有償・無償を問わず、地域の課題に地域住民が自ら取り組む活動を町は支援していきます。また、日常の移動支援についてさらに検討を進めていきます。 災害時の避難については、災害時に自力で避難する人が困難な人を把握し、避難行動や避難所での生活での支援が必要な人について「個別避難計画」を作成するなど、安心して暮らせる町づくりを進めていきます。	健康福祉課高齢者福祉係/地域包括支援センター
3	第七次総合計画の策定について	第六次の総合計画で6つの分野別ビジョンが設定されていますが、この部分については、第七次の総合計画でも変える必要がないという考えでしょうか。 また、素案について町民に説明いただける場はあるのでしょうか。	現在素案を作成中ですが、一部文言が変わるものや現行の文言を踏襲するものなどがございます。 町民の皆さまには、パブリックコメントという形で、年末年始辺りでご覧いただき、ご意見をいただければと考えています。	企画財政課企画交流係長
			【担当課回答】 令和6年12月27日から令和7年1月14日までパブリックコメントを実施しました。	企画財政課企画交流係長

令和6年度 第2コミュニティ町政懇談会 10月9日(水) 参加者：町民30名 職員9名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
4	第七次総合計画の策定について	外国人の住民、多文化共生の観点からゴミ袋に外国語の表記も入れてほしい。 また、プラ、埋め立てゴミの袋に記名する箇所がないので付けてほしい。 生ごみの堆肥化についてどうなっているかお伺いしたい。	ゴミ袋への外国語表記について、重要なことですので担当課で検討させていただきます。プラ、埋め立てゴミの袋の記名欄追加についても他の袋と整合が取れるように担当課にて検討させていただきます。 生ごみの堆肥化については、キエーロというコンポストの制作ワークショップを行っていますが、高山村のような堆肥化までは実施できていない状況です。	総務課長
			【担当課回答】 ゴミ袋の外国語表記は検討させていただきます。記名欄については可燃とプラスチック製容器包装のごみ袋は枠があります。埋立、缶・金属のごみ袋は北信保健衛生施設組合の構成市町で共同作成しているため、袋の空いている箇所にご記入ください。 生ごみの堆肥化については、キエーロコンポストワークショップに加え、電動生ごみ処理機の購入補助も行っておりますのでご活用ください。また、企画財政課環境グランドデザイン推進室が中心となり、ゼロ・ウェイスト(ごみを出さない町)に取り組んでいます。今後もごみの減量・減容のため、生ごみの堆肥化を進めていきます。	住民税務課住民係
5	第七次総合計画の策定について	公会堂が避難所となっていますが、備蓄品が十分に確保されていないため、用意していかないといけないと考えていますがいかがでしょうか。	備蓄品は必要ですが、水や食料品などは定期的に交換していく必要がでできます。ただし、毛布などの備蓄品については、検討させていただきたいと思います。	町長
			【担当課回答】 町では公会堂に防災テントや防災備品のほかヘルメット購入などの整備を行いました。また、企画財政課では公会堂の太陽光発電の整備に関して準備を進めており、少しずつではありますが設備の充実を図っております。水や食料などの備蓄食については賞味期限などの管理が煩雑になるなどの意見等もありますので自主防災会の皆さんのご意見をお聞きしながら検討していきます。	総務課危機管理係
6	第七次総合計画の策定について	現在親の代からの田んぼがあり、小規模で稲作を行っているが、やめるにやめられず赤字になってしまっている状況にある。 稲作を含めた農業の将来について、町の考え方を教えてください。	延徳田んぼについては、灌水の設備などが老朽化し、問題を抱えていると考えています。土地の交換や農地を集約して効率的に運営していくことも必要だと感じています。全ての人が満足できる方法を見つけるのは難しいと思いますが、皆さんのご意見をいただきながらどういう形が良いか検討していきたいと思っています。	町長
7	第七次総合計画の策定について	国ではコンパクトシティという形で集落の集約化を進めています。町の総合計画ではこの部分にふれていくことは難しいと思いますが、そのあたりの考えについてはいかがでしょうか。	インフラのように表に出てこないようなものについては、整備していく必要がありますが、少し足をのばすと自然があるという風景は変えたくないと思っています。公共交通の問題もありますが、うまく整合性を保ちつつ、落としどころを見つけていきたいと考えています。	町長

令和6年度 第2コミュニティ町政懇談会 10月9日(水) 参加者：町民30名 職員9名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
8	その他	昨年度の町政懇談会であがった意見や要望について、検討結果をいただけていない。 検討するといったものはどのような内容であれ回答をいただくのが筋だと思います。よろしくお願いします。	【担当課回答】 昨年度の町政懇談会の議事録については、いただいたご意見等を各担当課で検討し、令和6年2月に町ホームページに全コミュニティ分を一覧にして、回答を掲載させていただいているところです。 またその際、「検討する」と回答しているものについては、今年度の町政懇談会の開催前に、改めて各担当課で検討の進捗具合について確認をし、同じ質問があった際にお答えできるように準備していましたが、一つ一つこちらからその検討状況をお伝えすることまでできていませんでした。 その反省を踏まえ、前年度の町政懇談会でいただいたご意見等の現時点での進捗や検討状況について確認いただけるよう、来年度の町政懇談会の開催方法にもよりますが、例えば開催日程を町ホームページでお伝えする際に併せてそちらも掲載するなど考えていきたいと思っています。	総務課広報情報係
9	地域の課題について	消防団への新入団員がおらず、困っています。	消防の会議等も行っていますので、そこでご意見を共有させていただき、役員の方々含め皆さんのご意見を聞いてみたいと思います。	総務課長
			【担当課回答】 消防団員の処遇改善と消防団活動への意欲向上を図るため、今年度から出勤回数に応じて奨励手当金を支給したり、報酬を個人に直接支給させていただくなどの対策を講じました。そのほか、消防団員の負担軽減を図るため、役割を果たした事業の廃止や、既存事業の縮小などを実施し、団員の負担軽減を図っております。引き続き対策を講じ、新入団員の加入促進を図っていきます。	総務課危機管理係
10	地域の課題について	高齢者にとって路面状況が悪い道路があるので、安心して移動できるようにしていただきたい。	気になる場所がありましたら、建設水道課にご連絡ください。現場を確認します。	建設水道課都市・建設係